

ナチュラルガーデンを作りたい

鬱蒼と生い茂る木。ジメジメして陰鬱な表情の庭。何処に何が植栽されているのか、お客様自身もわからないほど。

ガーデニングは好きだけどお手入れがやり難い。

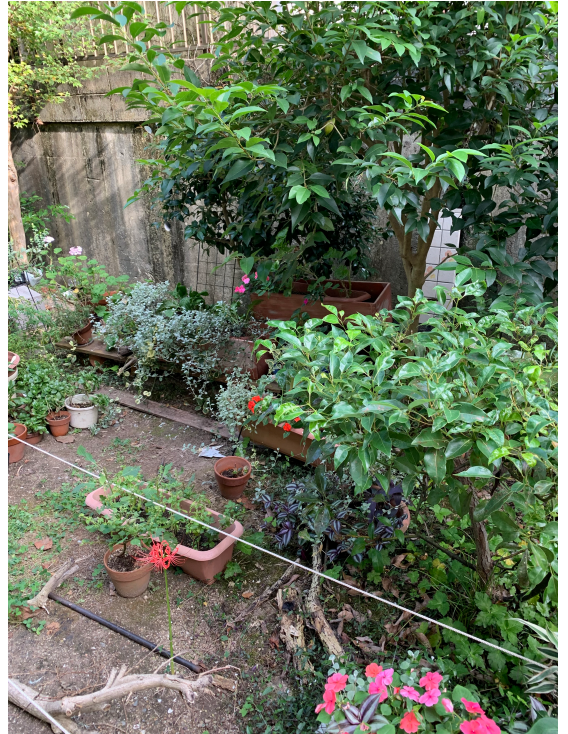
庭に出てもリラックス出来ない。

このお庭の問題点は庭の面積に対して中高木が多い事。シェードガーデンには最適かも知れないが多くの植物を育てるには向いてはいない。

使ってない鉢やプランターがあちこちに有り、使わなくなった家庭の不用品の物置化になっている。

また、土は粘土質で水捌けが悪く、裏の擁壁から雨水の排水が流れ込み常に何処かしら水が溜まっている様な状況。

今回は、このお庭を土にしっかり陽が当たり、手入れのしやすいナチュラルガーデンにリノベーションしました。





陽射しを考え大きくなる木は株元で切り、中低木は短く剪定を施し残しました。今後、庭を育てていく過程で樹型やボリュームを調整していく事になります。

作業場としてイタウバという高耐久木材でデッキを設置。物置も併設させて片付け安くしています。デッキ端には、あると便利なしっかりとした水場も製作しました。

通路にはCB枕木、古煉瓦等を緩急の起伏をつけて敷設しています。そうする事で地植えする植栽が育った時により立体感のあるお庭になります。

ハーブ類や根が蔓延り易い植栽スペースとして古煉瓦で花壇を組みました。庭に立体感を与え、増え過ぎるのを防止します。下草類はお客様が植えるという事で、まだ寂しい感じがしますが、種々の植物が育ちいろいろな色が増えてくると楽しいお庭になりそうです。

